

### 公衆無線LANスポットの設置

市では、大館ケーブルテレビの協力により、市役所本庁舎、中央公民館の2カ所に公衆無線LANスポットを設置しました。

これにより、1階ロビー付近で、スマートフォンや無線LAN対応のパソコン等からインターネット通信が無料で利用できるようになりましたので、広くご利用ください。

今後も、利便性の高い場所へ順次増設する予定で、住民サービスの向上と災害時の情報通信ネットワークの確保に努めます。



### 旧ごみ焼却場解体現場の焼却灰等

5月29日に旧ごみ焼却場の解体工事現場において発見された焼却灰等について、発見後、飛散等防止の処置を速やかに実施したうえで、灰と灰直下土壌のサンプリングを行い、専門機関に分析を依頼しました。

6月27日に測定結果が届き、灰、灰直下土壌とも環境基準を上回るダイオキシンが検出されたことから、ダイオキシンの浸透範囲を確定するため、30センチに1・2メートルまでの4つの深さで、また、地表の4区画のサンプリング調査を改めて実施しました。

8月6日に速報値が送られ、その結果、60センチの深さでは環境基準を下回り、地表では1区画は環境基準を下回りましたが、3区画で環境基準を上回る結果となったことから、今後、土壌の入れ替え作業を行うことになりました。

なお、解体工事は順調に進んでおり、敷地周辺での大気環境調査では、いずれも環境基準値を大きく下回っているため、ダイオキシンの影響はないものと考えていますが、地域住民の皆様に変えて心配をお掛けしたことをお詫びします。

### 企業誘致の状況等

千葉県松戸市に本社を置くプレシジョン・システム・サイエンスでは、9月に市営花岡工業団地にある子会社エヌピーエスの敷地内で、DNA自動抽出装置向けの検査用試薬等の研究・製造を行う「大館試薬センター」の建設に着手することとなりました。投資額は約4億円、新規雇用者数は6人、将来的には50人以上の雇用を見込んでいて、平成27年2月の操業開始を予定しています。

また、花岡地区に本社を置くエコシステム秋田では、8月19日に自社敷地内において、低濃度PCB廃棄物の無害化処理と有用金属の回収を行う新焼却炉の建設に着手したところで、26年度中の操業開始を予定しています。このほか、県営大館第二工業団地に建設中のグリーンパッケージ秋田工場

が10月1日の操業開始を目指しています。また、ニプロファーマでは、現在仮操業中の抗がん剤棟、バイオ製剤棟、物流棟、試作試験棟のほか、平成18年から準備を進めてきたホルモン製剤棟についても、11月から本操業を開始する予定となっています。

### 雇用情勢

来春の市内高校卒業予定者の就職動向は、7月末現在、就職希望者215人のうち102人が県内就職を希望しているのに対し、市内企業の求人数は61事業所194人と、昨年同期との比較では13事業所50人増と出足は非常に好調です。3年連続で就職率100%となるよう、更なる求人を地元企業に働きかけているところです。

6月のハローワーク大館管内の有効求人倍率は、0・73と、昨年同期との比較では0・06ポイント上回り回復傾向にはありますが、引き続き雇用対策が求められています。

市では、「地域産業振興人材育成事業」として、9月から12月までの期間、インターネット基礎講座など3講座を開催し、求職者の就職を支援します。

一方、「緊急雇用創出臨時対策基金事業」による雇用状況について、引き続き国の「起業支援型地域雇用創出事業」を活用し、トンブリの販路開拓支援事業など3事業で7人の雇用を創出する予定で、これにより今年度は33事業で121人の雇用を見込んでいます。

### 大館市観光大使の任命

平成23年7月、本市の観光大使として、白神フーズ社長の根田哲雄氏、東京藝術大学准教授の中村政人氏、日経BP社ビズライフ局長の麓幸子氏、前秋田犬保存会東京都支部長の村松進氏の4氏を任命していますが、昨年からは新たにシンガーソングライターの因幡晃氏、同じく元宝塚歌劇団花組トップスターで、現在舞台や映画で活躍中の真飛聖氏の2人を加え、計6人の皆様に本市の観光PR役として観光大使をお願いしています。

23年7月に任命した4人の大使については任期満了となるため、継続をお願いしたところ、全員に快諾していただきました。

### そのほかの報告

- ・平成24年度の市税等の収納状況と未収債権対策
- ・大館市環境マネジメントシステムの登録維持
- ・大館市エコフェアの開催
- ・農作物の生育状況等
- ・プレミアム商品券発行事業
- ・本場大館きりたんぼまつり
- ・夏季イベントの開催
- ・住宅リフォーム緊急支援事業
- ・平成25年度成人式
- ・公共事業の進捗状況